

|       |  |     |       |
|-------|--|-----|-------|
| 取材先   | あいれんか（愛憐花）                             |     |       |
| 企画名備考 | 絵画セラピー相談会                              |     |       |
| 取材日   | 2024年3月31日(日)天候[晴れ]<br>[ 11:00~12:00 ] | 取材地 | 勝山公民館 |

レポート

あいれんか（愛憐花）は、難病や障害への理解を求め相談会や勉強会、福祉講演会、災害地域への支援、高齢者への感謝のハガキ配布、地蔵画の作品展など全ての人が理解し合い、支え合える地域社会づくりを目的として活動をしています。

絵画セラピーでは、まず目を閉じ心を静めリラックスし地蔵菩薩の絵を書き始め、そして会話をしながら描いていきます。会場内では、活動に賛同したミュージックアートセラピストのKABUTO氏から提供されたCD、マイナーズサウンドとKABUTOミュージックのエネルギーを調整し生命力あふれる音楽が流れていました。

参加された皆さんは、静かで和やかな雰囲気の中でとても上手に菩薩絵を描かれていました。この絵画セラピーには、感謝を引き出すための目的もあります。

あいれんかの上田代表は、自身も難病と闘いながら活動を続けており、思うように体が動かない時が多いようですが、強い意思をもって積極的に活動をしています。今後も、理解し支え合える社会を目指して、活動を続けていただきたいと思います。

状況写真



上田代表写真左



名刺と一緒に！  
手作り爪楊枝入

